

2021 年度 大学行政管理学会 研究会・研究グループ活動 報告書

研究会等名称 (設置地区)	北関東・信越地区研究会
活動目的	大学等の職員の資質向上を図るために、定期的に業務（主として学生募集、キャリア・就職支援、教務）に関する研究会を開催する。また、職員が交流を図ることにより、大学運営をはじめとした様々な情報交換を行い、地方大学の抱える諸課題について考えるきっかけづくりにしたい。
参加資格・条件	特に設けていないが、活動をしていく中で大学行政管理学会の紹介と、入会の促進を行っている。会員は参加無料、非会員の参加は別途資料代を申し受ける。オンライン実施の場合は無料。
活動状況 ①開催ペース (毎月1回, 第何曜日など) ②主たる開催場所 ③主な活動経過 ④現在の活動状況 ・研究テーマ等	<p>① 年に1～2回（前期1回、後期1回）、定例研究会を開催。 2020年度はコロナ禍により前期を中止、後期は2021年2月13日（土）に北海道地区研究会と合同オンライン研究会を実施、2021年度前期は2021年7月10日（土）にオンラインによる研究会を実施した。後期定例の研究会は2月に実施を予定。</p> <p>② 群馬県内の大学または公共施設、財団施設など（主に前橋市内か高崎市内）。ここ数年は高崎健康福祉大学と共愛学園前橋国際大学でそれぞれ実施している。合同研究会の場合は、それぞれの研究会で検討し、開催場所を決定している。2020年度よりオンラインでの研究会を実施しており、今後も定期的にオンラインによる研究会を実施していく予定である。</p> <p>③ 徐々にではあるが群馬県内の学会員は増加傾向にあり、北関東・信越地区研究会として積極的な活動ができるようにしていきたいと考えている。これまでは外部より講師を招いての研修等が多かったが、今後は各大学の取り組み等も取り上げ、知の共有を図る方向も模索していきたい。地方創生としての大学の活動についても考えたい。</p> <p>(2020年度研究会の活動) ・第1回研究会 2021年2月13日（土）オンラインビデオ会議システム（zoom） 【参加者数】97名 北海道地区研究会との合同オンライン研究会 「地方大学におけるコロナ禍での対応事例紹介 ～手探りの中うまれた対応と収束期に向けた準備～」 大森昭生学長（共愛学園前橋国際大学）、鈴木峰子氏（北星学園大学 社会連携課長）、西村英世氏（高崎健康福祉大学 教学部次長）、進行：青木 加奈子氏（新島学園短期大学 事務長）</p> <p>(2021年度研究会の活動) ・第1回研究会 2021年7月10日（土）オンラインビデオ会議システム（zoom） 【参加者数】33名 講演：「自立した大学職員になる方法～3つの書籍のご紹介とともに～」 講師：鈴木 洋文氏（高崎商科大学、高崎商科大学短期大学部 広報・入試室長）</p> <p>④ 現在は地方大学における諸課題をテーマとして取り上げ、会員のニーズに合う研究会を実施するように心がけている。他の研究会、委員会との合同開催についても引き続き検討していきたい。</p>
その他	